

平成22年5月分 愛媛県の電力需給状況

需要の概要

平成22年5月の販売電力量は、7億7千5百万kWh時、前年比 106.5%となった。

〔需要の内訳〕

家庭用などの「電灯」は、4月中下旬の気温が前年に比べ低めに推移し、暖房需要が増加したことなどから、前年比 106.9%となった。

電灯等の低圧需要の5月分検針期間は、前月(4月)の検針日～当月(5月)の検針日の前日までの1か月間であるため、4月における気温影響の一部は、5月分に反映される。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、前年比 99.6%となった。

産業用の「大口電力」は、繊維や鉄鋼、機械で生産が持ち直していることなどから、前年比 114.2%となった。

供給の概要

- 原子力は、定期検査の影響により、前年比 188.4%となった。
- 水力は、前年の渇水の影響などにより、前年比 292.4%となった。
- 火力は、原子力、水力の増加などにより、前年比 64.9%となった。

需要実績

(百万kWh時, %)

		当 月		累 月	
		電 力 量	前 年 比	電 力 量	前 年 比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	267	106.9	578	109.7
	電 力	46	100.5	99	104.3
	計	313	105.9	677	108.9
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	158	99.6	310	101.0
	産業用電力	304	111.2	634	116.1
	うち大口電力	(240)	(114.2)	(506)	(120.2)
	計	462	106.9	944	110.6
販売電力量計		775	106.5	1,621	109.9

(参考1) 全社の需要実績 (百万kWh時, %)

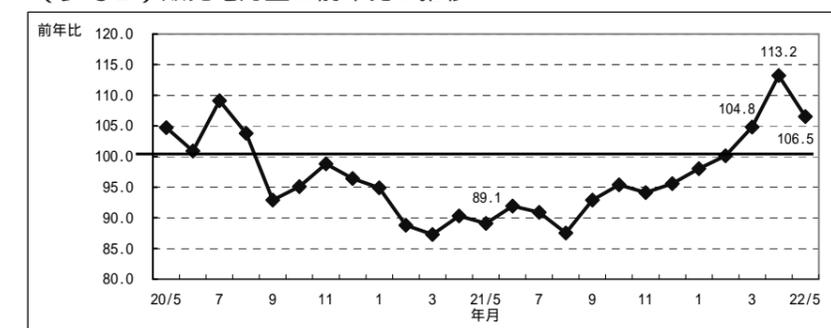
	当 月		累 月	
	電 力 量	前 年 比	電 力 量	前 年 比
	754	106.7	1,635	109.5
	140	100.1	298	103.7
	894	105.6	1,933	108.6
	473	99.1	930	100.6
	843	108.7	1,700	109.6
	(670)	(110.9)	(1,350)	(111.8)
	1,316	105.1	2,630	106.2
	2,210	105.3	4,563	107.2

大口電力の産業別内訳

(百万kWh時, %)

	当 月		累 月	
	電 力 量	前 年 比	電 力 量	前 年 比
食 料 品	13	96.8	26	96.8
織 維	27	135.5	50	137.3
紙 ・ パルプ	80	106.8	190	124.7
化 学	28	138.4	55	139.0
鉄 鋼	18	188.9	36	166.5
機 械	40	105.4	80	107.3
電 気 機 械	28	106.2	54	108.0
そ の 他	34	99.4	69	99.3
大 口 計	240	114.2	506	120.2

(参考2) 販売電力量の前年比の推移



(参考3) 松山市の平均気温

	H 22 年 4 月				H 22 年 5 月			
	上 旬	中 旬	下 旬	月平均	上 旬	中 旬	下 旬	月平均
実 績	13.4	12.7	13.9	13.3	18.9	18.1	18.8	18.6
平年差	1.0	1.6	2.2	1.0	1.5	0.3	0.9	0.1
前年差	0.4	5.0	1.1	1.9	0.1	2.1	1.6	1.2

(参考4) 全社の供給実績 (百万kWh時, %)

	電 力 量		備 考
	前 年 比	備 考	
	1,289	188.4	出水率 104.6% (21年5月 31.2%)
	395	312.4	
	1,030	67.4	
	35	116.6	
	2,748	116.0	
	5		
	2,744	115.4	

供給実績

(百万kWh時, %)

	電 力 量		備 考
	前 年 比	備 考	
原 子 力	1,289	188.4	出水率 100.6% (21年5月 22.0%)
水 力	58	292.4	
火 力	202	64.9	
新 工 ネ	18	118.4	
発 受 電 計	1,566	152.0	
そ の 他			
供 給 計	1,566	152.0	

注：四捨五入の関係で、合計が合わないことがある

注：四捨五入の関係で、合計が合わないことがある